

根治照射可能なⅢ期非小細胞肺癌で PS2 あるいは高齢者に対する低用量カルボプラチン連日投与と胸部放射線同時併用療法後、デュルバルマブ維持療法の第Ⅱ相試験 (NEJ039A 試験)

＜デュルバルマブ（イミフィンジ）の副作用について＞

デュルバルマブ（イミフィンジ）の毒性ガイドラインが更新され、以下の副作用が追加となりましたので説明いたします。

• **尿崩症：頻度不明**

ホルモンの異常によって大量の尿が排泄される病気です。中枢性尿崩症と腎性尿崩症の2種類があります。主な症状としてのどの渇き（口渇）と多尿などがあります。

• **類天疱瘡：頻度不明**

表皮下に水疱をきたす自己免疫性水疱症です。全身の皮膚及び粘膜に、水疱やびらんを生じます。

• **皮下注射部位反応：頻度不明**

注射による皮膚の反応として、痛み、発赤、硬結、掻痒、出血、変色、水膨れ、化膿などがみられます。

• **免疫性血小板減少症：頻度不明**

自己免疫性に血小板が減少します。皮下出血、歯肉出血、鼻出血、下血、血尿、頭蓋内出血など様々な出血症状がみられることがあります。

臨床試験中にこのような副作用があらわれた場合、担当医師があなたの状態に十分注意し、必要に応じて最適な治療を行います。

もし、治療中あるいは治療後に異常を感じたことがありましたら、遠慮せずに担当医師に申し出てください。すぐに適切な処置を行います。